

株式会社エスディ・メンテナンス

<http://www.sd-m.co.jp>

企業体質や社員意識の改革を行い、新規取引も拡大



社屋外観

■事業内容:冷凍・冷蔵・空調等の販売・設計・施工・メンテナンス
 ■代表者:代表取締役社長 竹内 克也 氏
 ■本社所在地:東京都北区赤羽西2-17-10
 ■創立年:2009年
 ■従業員数:218名
 ■認証レベル:エコステージ1(2010年11月取得)
 エコステージ2(2017年12月取得)

主な環境活動項目

- (1) 協力企業を跨ぐ法令・安全管理体制の整備
- (2) 省エネ・省資源の推進
- (3) 6S活動の推進
- (4) サービス品質の改善と拡充
- (5) フロンガスの再資源化
- (6) 社員の技術レベルの向上

背景・課題

新会社の企業体質改善と社員の意識統一を目指す

エスディ・メンテナンス様は、2009年に6つの地域保守サービス・工事会社が統合され、冷凍・冷蔵・空調等の販売から施工・メンテナンスまで行う新会社として発足しました。合併直後は、全国各地にある6つの会社を束ねた状態で、技術レベルや環境・安全・品質・法令順守に対する社員の意識が統一されず、それらを支えるルールや仕組みも整備されていなかったことが、“全国どこでも均一で高い品質のサービスを提供する”という事業目標を達成する上で大きな課題になっていました。そのため、この課題を効果的に解決する強力な道具として、エコステージが選定・導入されました。



■コンビニエンストア定期点検

活動内容

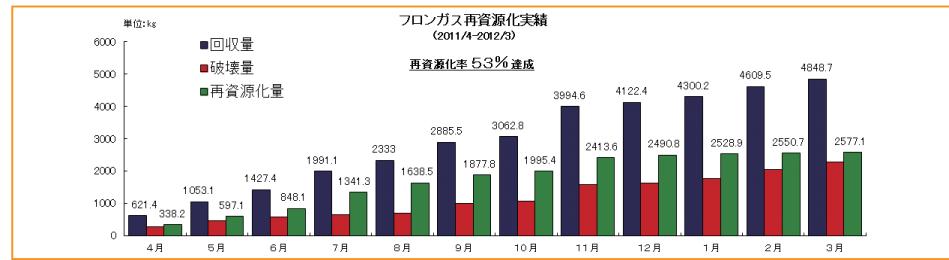
サプライチェーンをまたがる環境経営活動を実施

活動内容には、省エネ・省資源・6S・フロンガスの再資源化・社員の技術レベルの向上を重点課題として選定。支店間の意識のバラツキを解消すべく、推進体制の整備、教育・訓練に加えて現場オペレーションに即した実行性の高い管理規定や管理ツールを整備・導入しました。また、均一で高品質のサービス提供を目指し、地域ごとに年2回安全大会を定期開催し、協力企業に対する環境・安全・品質・法令順守に関する情報共有と啓発を実施。STQMの中で、エコステージは基本行動レベルの向上や人材育成を支える基盤の一つに位置づけられています。

効果

法令順守の意識が浸透、フロンガス再資源化も達成

エコステージ活動を通じ、支店別法令順守の推進者の明確化と、チェックリスト「法令順守状況確認表」により、全社員が守るべき法令を理解し、行動できるようになりました。冷凍・冷蔵・空調機器から回収し破壊処理していたフロンガスについては、全支店で再資源化処理に取り組み、2011年度で4.8tの回収量に対して2.6t、53%の再資源化処理を達成しました。その他、電気、ガソリン、水道などエネルギー使用量についても大幅に削減。さらに、エコステージ導入の波及効果として、コンビニエンストア370店舗の保守契約、大手企業の温調機器の契約を締結し、売上向上に結びつきました。



今後の計画

コンビニエンストアの定期保守メンテナンス、閉鎖店舗の解体・検品・分別に加え、店舗什器の整備、クリーニングを新たな業務として取り組み、店舗のライフサイクルに適応した品質マネジメント活動を積極的に展開しています。同社では、今後も品質を支えるのは『人』であるとの意識を基本に、教育を充実させ、技術レベルのさらなる向上を追求しています。

担当評議員からのメッセージ

経営トップの強いリーダーシップのもとに、環境経営活動が中期経営計画を実現するための基本行動レベル向上を支える基盤となり、推進されていることが大きな特徴です。経営計画と連動させた環境経営活動が、大きな効果をあげています。